

令和7年度 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業（ユニバーサル公演事業）

出演希望調書 No.1（共通）

オレンジ色

入力必須項目です。

みどり色

選択必須項目です。

制作団体名	一般社団法人IROHAMO
公演団体名	音楽ワークショップ・アーティスト「おとみっく」

分野・種目

※応募する企画の主たる分野・種目を1つ選択してください。

分野・種目については、募集要領4ページを御参照ください。

分野	種目
音楽	合唱・オーケストラ等・音楽劇

取り組み（該当する取り組みに○を付してください。）

該当	取り組み
<input checked="" type="checkbox"/>	①障がいのある芸術家が活躍する取り組み
<input type="checkbox"/>	②字幕や音声ガイド等を設置するだけでなく、障がいのある子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み

応募する取り組みが①である場合、芸術家が抱える障がいの種類

--

※採択を受けた場合、実施へ向けた調整に当たり、参考とさせていただきます。

応募する区分（該当する区分に○を付してください。）

該当	区分
<input type="checkbox"/>	◀D区分▶ 公演を中心とする企画
<input checked="" type="checkbox"/>	◀E区分▶ ワークショップを中心とする企画 ※ ワークショップの一環として実演を披露するものを含みます。

実施可能期間 ※原則として令和7年6月2日（月）～令和8年1月30日（金）まで

実施可能期間	<input type="checkbox"/>	全期間：令和7年6月2日 ～ 令和8年1月30日 ※夏休み、年末年始を除く
	<input type="checkbox"/>	～
	<input type="checkbox"/>	～
	<input type="checkbox"/>	～
連日公演の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	←選択してください。

実施可能地域 ※実施可能な地域名の前に○を付してください。（複数選択可）

該当	地域	都道府県	都道府県を限定される場合はここに御入力ください。
○	限定なし		
	北海道	北海道	
	東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	
	南関東	埼玉、千葉、東京、神奈川	
	北関東・甲信	茨城、栃木、群馬、山梨、長野	
	北陸	新潟、富山、石川、福井	
	東海	岐阜、静岡、愛知、三重	
	近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	
	中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	
	四国	徳島、香川、愛媛、高知	
	九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島	
	沖縄	沖縄	

団体の概要

【制作団体について】

ふりがな	いっぱんしゃだんほうじんいろはも		
制作団体名	一般社団法人IROHAMO		
代表者職／氏名	代表理事 坂本夏樹		
制作団体所在地	〒 150-0001		
	東京都渋谷区神宮前6-23-4 桑野ビル2F		
制作団体代表電話番号	03-6692-4403		
制作団体設立年月	2024	年	4 月
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表理事 坂本夏樹 理事 大丸敦子、林美樹	アーティスト16名 マネージャー2名、経理1名	
事務体制：事務（制作専任担当の有無）		専任	
Webサイト等URL	https://irohamo.org/		
本事業担当者名	坂本夏樹	本件連絡先：電話番号	03-6692-4403
メールアドレス	universal@irohamo.org		
経理処理等の監査担当の有無		有	
経理責任者名	大丸敦子		

【公演団体について】

ふりがな	おんがくわーくしょっぷあーていすと おとみっく
公演団体名	音楽ワークショップ・アーティスト「おとみっく」
代表者職／氏名	代表 坂本夏樹、 共同代表 桜井しおり
Webサイト等URL	https://www.otomic-artist.com/

特別支援学校等における活動実績や障がいを持った芸術家の活動を広げる公演等の活動実績

おとみっくは、2012年に坂本夏樹と桜井しおりによる音楽ワークショップのユニットとして活動開始。イギリスやポルトガルから学んだ最先端の音楽ワークショップを独自の参加型音楽プログラムとして展開する音楽ワークショップ・アーティストとして活動している。現在16名のアーティストが参画している。

おとみっくでは、年齢や言語、障がいの有無を問わず誰もが参加できる音楽ワークショップやコンサートを様々な垣根を越えて開催している。サントリーホール、ミューザ川崎シンフォニーホール、フィリアホール、札幌コンサートホール等、国内の様々な文化施設による主催公演に出演。また、ロンドン交響楽団やBBC交響楽団等、海外のオーケストラとの共同プロジェクトに参加。これまでに約400公演、乳幼児から大人まで、のべ3万人以上がワークショップに参加した。2021年8月、任意団体として活動を開始。2021年より新たなステージとして、ストーリー仕立ての参加型コンサートシリーズ「ベートーヴェンさん、こんにちは!」「モーツァルトさん、こんにちは!」「ルルのララ♪おもちゃ箱」等を新制作している。2024年4月、一般社団法人IROHAMOとして法人化。

■学校における活動

2022 文京区立林町小学校、府中市立府中第四小学校、吉川市立三輪野江小学校

2022、2023 秋田市立泉中学校

2023 横浜市立鉄小学校

2023-2024 文化庁学校巡回公演参加

2024 文化庁ユニバーサル公演事業参加 (ほか多数)

■子ども・ファミリー向け

2013-2023 サントリーホール オープンハウス ファミリー向けワークショップ・参加型コンサート

2021 千葉市文化センター キッズフェスタ2021 「おとみっくと音の旅」

おとみっく主催「ベートーヴェンさん、こんにちは!」サントリーホールブルーローズ

2022 調布市文化振興財団 「シネマミュージックコンサート」

秋田県児童会館 「おとみっくと音の旅」

千葉市文化センター キッズフェスタ2022「ベートーヴェンさん、こんにちは!」

ムジークフェストなら2022 参加型コンサート

千葉市民会館、調布市せんがわ劇場「モーツァルトさん、こんにちは!」

2023 アルカスSASEBO、さいたま市民文化会館いわつき「モーツァルトさん、こんにちは!」

ムジークフェストなら「ベートーヴェンさん、こんにちは!」「おとみっくと音の旅」

調布市せんがわ劇場共同制作公演「ルルのララ♪おもちゃ箱」 (ほか多数)

■特別支援学校における主な活動

2018-2021 江戸川区育成室音楽ワークショップ (発達障がい等を持つ未就学児向け)

2019 新宿区障害者生活支援センター ワークショップ

2020 神奈川 青葉区立さつきが丘小学校 特別支援学級

2021 神奈川県立あおば支援学校 (文化庁コミュニケーション能力向上事業)

2022-2024 札幌コンサートホール 特別支援学校対象コンサート「おとみっくと音の旅」 (聴覚・肢体不自由・知的障がい等)

ほか多数



令和7年度 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業（ユニバーサル公演事業）

出演希望調書 No.2（D区分）

オレンジ色

入力必須項目です。

みどり色

選択必須項目です。

制作団体名	一般社団法人IROHAMO					
企画名	おとみっくと音の旅～世界の音をめぐろう！～					
主な対象学年 ※複数選択は可能ですが企画内容と趣旨が異ならないようお願いいたします。	<input type="radio"/>	小学校：低学年	<input type="radio"/>	小学校：中学年	<input type="radio"/>	小学校：高学年
	<input type="radio"/>	中学校・中等教育学校（前期課程）				
	<input type="radio"/>	特別支援：小学部	<input type="radio"/>	特別支援：中学部	<input type="radio"/>	特別支援：高等部
児童・生徒の鑑賞・体験可能人数の目安	1回の人数		回数			
ワークショップ	※3回まで		40人		3	
本公演	※1校1回まで		普通校～500程度 特別支援学校～300程度		まで対応可（状況に応じてご相談ください）	
企画の動画等の資料	PW					
URL	https://youtube.com/playlist?list=PLKCOizoLNKu3Nvd6417HfB86t-2OlnBl					

本公演について

主な演目	♪演奏楽曲～世界の音をめぐろう～ ・ハンガリー舞曲第5番/ブラームス [ハンガリー] ・ペルシャの市場にて/ケテルビー [ペルシャ] ・『アルルの女』より「ファランドール」/ビゼー [フランス] ・ボレロ/ラヴェル [スペイン]				
原作/作曲					
脚本	♪楽器紹介～楽器の仕組みや演奏方法を知ろう！ ヴァイオリン（モンティ：チャルダッシュ、エルガー：愛の挨拶などから1曲） フルート（ビゼー：『アルルの女』より「メヌエット」、チャイコフスキー：『くるみ割り人形』より「金平糖の踊り」などから1曲） 打楽器（ロッシーニ：『ウィリアムテル』序曲、ハチャトリアン：剣の舞、ネッケ：クシコスポストなどから1曲）				
演出/振付等	★全ておとみっくオリジナルアレンジ クラシックをはじめとする世界の音楽をお届け！子どもたちの様子や希望に合わせて参加型の内容や曲目は柔軟に対応します。 希望によっては合唱や吹奏楽との共演、ワークショップの成果発表などを組み込むことも可能です。				
公演時間 (分)	著作権	<input type="radio"/>	制作団体が所有		
60分		<input type="radio"/>	制作団体以外が所有する事項が含まれる		
		<input type="radio"/>	（制作団体以外が所有する事項が含まれる場合）許諾の有無		
演目概要	おとみっくが贈る、見て！聴いて！誰もが参加できるコンサート！！ 世界の音楽をテーマに各国の楽器や歌、リズムを紹介しながら、多様な楽器の音色や響きを味わえるコンサートです。また、音楽に合わせて手拍子やボディパーカッション、歌などで参加してもらいながら、全身で音楽を楽しむことが出来ます。これまで400公演、3万人以上と一緒に音楽ワークショップ・参加型コンサートを実施してきました。特別支援学校（盲学校・聾学校含む）での実践経験も数多く、参加者の特性に合わせたトークや演出、参加方法で一期一会の音楽を作り上げ、会場一体を音楽空間で包み込みます！				
公演従事予定者の編成 (1公演あたり)	出演者4名（ピアノ、フルート、ヴァイオリン、パーカッションなど） 制作スタッフ2名、舞台スタッフ3名				

公演に当たり 必要な会場条件	・舞台の設置場所		○	教室	○	体育館	※参加人数による				
	・舞台に必要な広さ		最小3m×6m								
	・電源容量（主幹ブレーカー容量）		50 A								
	・暗転の要否			要	○	不要					
	・その他		グランドピアノ、ない場合はアップライトピアノ。いずれもない場合は、キーボードの持ち込みが可能です。								
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の目安	前日仕込み		無		会場設営の所要時間		3		時間程度		
	到着	仕込み(開始・終了)		本公演(開始・終了)		内休憩	撤去(開始・終了)		退出		
	9:00	9:00	12:00	13:30	14:30	なし	14:45	16:00	16:30		
	原則午後公演ですが、特別な事情により午前公演を希望の場合は前日の仕込みを必要とします。前日に仕込みが完了してる場合、到着時間から90分後から開始可能です。										
派遣について	移動方法の制約等										
	運搬規模		ハイエース1台、会場が広い場合は2トントラック1台								

ワークショップについて

内容

以下のA/Bいずれかを選んでいただきます。いずれも1回あたり45分程度、1日あたり2回程度（最大3回）の実施が可能です。（実施回数は応相談）

A 「楽器の島をめぐる！」

▶**想定対象**：小学校低学年、特別支援学校

▶“楽器の島”をめぐる音楽ワークショップ。オリジナルイラストとともに視覚的にも楽しめる内容です。

また小物楽器（たまご型マラカス）やスカーフ等を使用して、実際に楽器にも触れながら音楽に参加します。

▶45分程度のプログラム

▶**参加人数**：1回あたり30名まで、1日に複数学級での実施が可能です。2回程度（最大3回）

▶**曲目**

天国と地獄（オッフェンバック作曲）／雨に唄えば（ブラウン作曲）

シンコペーテッド・クロック（アンダーソン作曲）／主よ、人の望みの喜びよ（バッハ作曲） ほか

▶プログラム進行のためのオリジナルイラスト投影または掲示します（会場状況による）

▶特性に応じて、たまご型マラカスやスカーフの貸し出しが可能です。大きな太鼓を叩いたりなどの体験もできます。



B 世界の音楽&音楽創作ワークショップ「We are Musicians!」

▶**想定対象**：小学校低学年～中学校、特別支援学校

▶コンサート（本公演）で演奏する曲について内容を深め、リズムやメロディの創作をおこないます。

創作する音楽は、楽器の演奏が難しい場合も大丈夫です。手をたたいたり声を出したり、足踏みをするなど、全身を使って演奏することで表現します。

▶**参加人数**：1回あたりで30名程度（最大40名）、1日に複数学級での実施出来ます。2回程度（最大3回）

▶**流れ**

1.ウォーミングアップ

音楽を使ったゲームを通して心をほぐし、意見やアイデアが出しやすい空間をつくっていきます。

2.鑑賞

題材となる曲をおとみくが演奏し、曲についてのレクチャーをおこないます。

（作曲家について、国や文化について、リズムについて、構成についてなど）

3.音楽創作

学んだ内容を生かしたリズム、イメージした動きなどのアイデアを出し合い、音楽創作をおこないます。（絵やカードを使ってゲームのように音楽を組み立てていくこともあります。）※学級ごとや数名のグループに分かれて活動することも可能です。

4.発表

出来上がった作品を発表し、アーティストと一緒に演奏します。



体制

主指導者1名、補助者:2名～4名（対象者・会場の状況により人数を決定します）、帯同スタッフ2名

目的とする効果

- 対象者自身が能動的に音楽ワークショップに参加することで、自由な発想で自己表現が出来る機会をつくります。音楽を通じたコミュニケーションをはかり、他者と協働しながら、音楽表現をすることや、みんなと共有する喜びを経験します。
- 作品について学び、創作を通して体感することで、より深い理解へと繋がります。

企画全体について

当ユニバーサル公演事業を実施されるにあたり重点を置くポイントや工夫、対応について御入力ください。

企画のねらい

- おとみっくのワークショップやコンサートは、“音楽を通したコミュニケーション”を主軸に展開しています。活動開始以来、「手をたたけば、それはもう音楽のはじまり」を合言葉に、全国に音楽を届けてきました。音楽は鑑賞する、演奏するためだけのものではなく、コミュニケーションツールでもあると考えています。
- おとみっくは、ワークショップ、そして参加型コンサートを通して、どこでも、誰とでも、音楽によって人と人が繋がる事が出来るという“音楽の身近さ”を広めると共に、自ら表現することの楽しさ、他者と共感する喜びといった“音楽の魅力”を感じてもらいたいと考えています。
- 生徒の感性を磨くためのきっかけと、それぞれが持つ個性を発揮できる場を、ワークショップとコンサートを通して提供をしていきたいと思えます。

特別支援学校等での実施における工夫等

- 肢体不自由、知的障がい、視覚障がい、聴覚障がい、発達障がい等、障がいの特性に応じた公演の実施が可能です。（いずれの障がいを有する子どもたちへの実施経験があります。）
- 対象生徒にとって最適なプログラムを実施するために、先生方へのヒアリングをじっくり行います。普段の様子や活動における心配事、先生たちが考える目的などを共有していただきながら、実施日程や回数、会場、使用する楽器やテーマを設定していきたいと考えています。
- 安心して活動できる空間づくりのためにウォーミングアップ、クールダウンの時間をたっぷり設け、アーティストとの信頼できる関係性をつくっていきます。また、先生方と連携しながら楽器の配置や、音の大きさ、光の調整、視覚的な掲示用意するなど環境づくりも力をいれており、舞台照明は音楽の雰囲気やリズムに合わせて適宜変化し、視覚的にも音楽を感じてもらえるような工夫に取り組んでいます。
- 実施するアーティストは全員が音楽大学でクラシック音楽を専門として卒業し研鑽を重ねているのに加え、国内外の音楽ワークショップの手法を学び、実践経験も積んでいます。豊富な経験をもとに活動中の一人一人の様子に合わせたフレキシブルな対応でワークショップを構成していきます。

取り組み②で応募する場合、特に重点的に取り組んできた課題（障がいの種類等）

- 特別支援学校（小学部～高等部）・支援学級等において、肢体不自由・知的障がい・視覚障がい・聴覚障がい・病弱児・発達障がい等の特性をもつ児童・生徒、未就学児の療育センターでの実施経験があります。
- おとみっくの音楽ワークショップでは障がいや特性の有る無しに関わらず、音楽で誰もが輝くことが出来るということを体感することが出来ます。
- おとみっくのプログラムへの参加経験を通じて芸術文化活動への興味と意欲を引き出し、それぞれの音楽の楽しみ方を発見して欲しいと考えています。音楽に対する自信や、これからも親しみたいという想いが、新たなコミュニティへと足を運ぶきっかけとなり、「健常者」「障がい者」も「マジョリティ」も「マイノリティ」も分け隔てなくインクルーシブな音楽活動へと広がっていくことを目指しています。

協力・連携機関及び団体内における専門員の配置等

指導者は教員免許を取得、発達支援センターでの指導員経験があります。

このプロジェクトの参加予定のアーティストは特別支援学校や福祉施設等でのワークショップ経験があり、簡単な手話やジェスチャーを使いながらの実施も可能です。

【令和7年度学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業－ユニバーサル公演－実施条件等確認書(No.1)】

ID*	UNI7_05	企画名	おとみつくと音の旅～世界の音をめぐろう！～			
制作団体名	一般社団法人IROHAMO			公演団体名	音楽ワークショップ・アーティスト「おとみつく」	

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等						応相談	
控室について	必要数*	1室	条件			・着替えが出来るよう、要目隠し。10名程度が入れる、飲食が可能な部屋。	可	
前日仕込みについて*		なし	補足			午前公演を希望する場合は、前日の仕込みもしくは早朝の仕込みが必要になる場合があります。	可	
搬入について	来校する車両の大きさと台数*		バン	1台			不可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細		通常は舞台会社のバンを使用しますが、本州から陸路で移動ができない場合は、会場へ直接運搬業者が搬入する場合があります。個別にご相談します。				/	
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ		ハイエース（長5.4m×横1.9m×高2.2m）				可	
	搬入車両の横づけの要否*		要				可	
	横づけができない場合の搬入可能距離*		30m以内				可	
	搬入経路の最低条件		・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				可	
	理由		・雨天の場合、楽器が濡れないようにするため（いずれも対応について相談可能です） ・体育館横づけ不可の場合、昇降口から搬入することも可能です。				/	
	設置階の制限*		エレベーターの設置等があれば2階以上も可				可	
搬入間口について 単位：メートル	幅	3.5m	高さ	3.3m		可		
会場設営について	舞台設置場所*		ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能				可	
	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル	幅	10m	奥行	7m	高さ	制限なし	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保*		要				可
		舞台袖スペースの条件*		あればよい				可
		緞帳*	不要	バトン*	不要			-
	遮光(暗幕等)の要否*		不要	理由	日差しがまぶしい等の状況であれば使用させていただきます。			可
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動*	要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。				可
		ピアノの事前調律*	要				不可	
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況*		格納されていれば可				可
	公演に必要な電源容量		50A	※主幹電源の必要容量				可
その他特記事項							応相談	
状況や対象者の特性に応じて柔軟に対応可能です。							可	
ピアノは、公演実施日前半年以内目安に（直前だと尚良い）を調律をお願いします。 グランドピアノがない場合はキーボードの持ち込みを行います。							可	
ピアノの移動はスタッフがいきます。舞台周辺の事前の清掃をお願いします。							不可	

②会場図面(表記単位：メートル)

搬入間口について	幅	3.5	高さ	3.3
搬入車両の横づけの要否	要			
横づけができない場合の搬入可能距離	30m以内			

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

